

# 地域のできごと

R2. 8

## 千曲市で小学生のたまねぎ収穫体験が行われました！

6月11日に千曲市屋代で千曲市立屋代小学校と東小学校4年生総勢116名がたまねぎの収穫体験を行いました。これは平成15年から実行委員と市、JA等の関係機関で「更埴地区たまねぎ栽培体験実行委員会（実行委員長：安藤可奈氏）」を組織し、毎年開催してきました。コロナ禍で様々な行事やイベントが中止となる中、今年はこの体験も困難かと思っていましたが、行事の中止等で子供達が何もできないでいることから、学校側から逆に開催依頼がありました。

梅雨入り後の束の間の晴れ間の下、マスク着用の上、距離を意識しつつ行いました。まず、JA技術員より収穫方法の説明を受けた児童は、ほ場に一列に並び、8球ずつ掘り上げ、地元農業委員らが葉や根をはさみで切りました。たまねぎ収穫を初めて行う児童がほとんどで、自分の手のひらより大きく育ったたまねぎに驚き、歓声をあげていました。中には夢中になって掘りすぎてしまう児童もいました。

農業体験の場を提供していた農家の高齢化等の理由で、市内の食農教育の場が年々減少しています。子供達が農業に触れる機会を増やし、農業や農産物に関心をもってもらえるよう、継続していきたいと考えています。



あいさつをする安藤実行委員長  
(写真左)



たまねぎ収穫体験の様子